

Magical Girl Lyrical Nanoha X Puella Magi Madoka Magica



Madoka Nano CROSSOVER © ©
Presented by Mesome



こ、これ全部
ほむらさんが…？

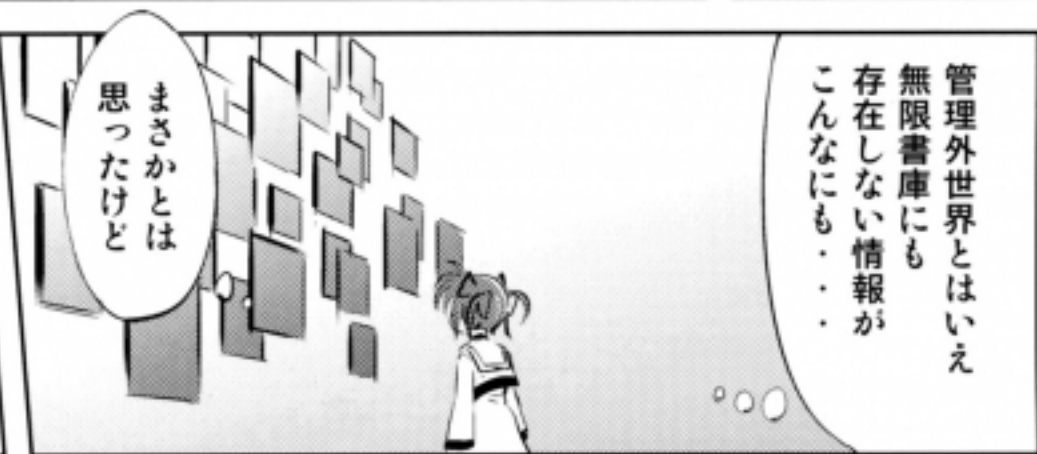
ええ、まあ…



すごいっ



本当なんだ…
時間遡行で



まさかとは
思ったけど

管理外世界とはいえ
無限書庫にも
存在しない情報が
こんなにも…



どうしてこれまで
管理局は感知
できなかったんだろう



時間遡行

放つておけば
因果律の崩壊すら
引き起こしかねない
危険な魔法



つでクロノくん達と
連絡が取れない以上
そんなこと考えても
仕方ないか…

これから
どうするつもり？

えーと……

こっちの応援は期待できそうにないからひとまずは現地での戦力の確保が最優先だと思います

すぐにでも他の魔法少女に協力を

……

どうしたの？

実は……

今回私はかざみ野周辺でワルブルギスの夜を迎え撃つつもりでいたの

だから、その……見滝原の魔法少女とは交流が深くないというか……

正直あまりいい関係ではないの……

次会うときは話し合っただけじゃ済まないと思って

今更どんな顔して会えば……って

どんな顔かなんて決まってるよ

……

……

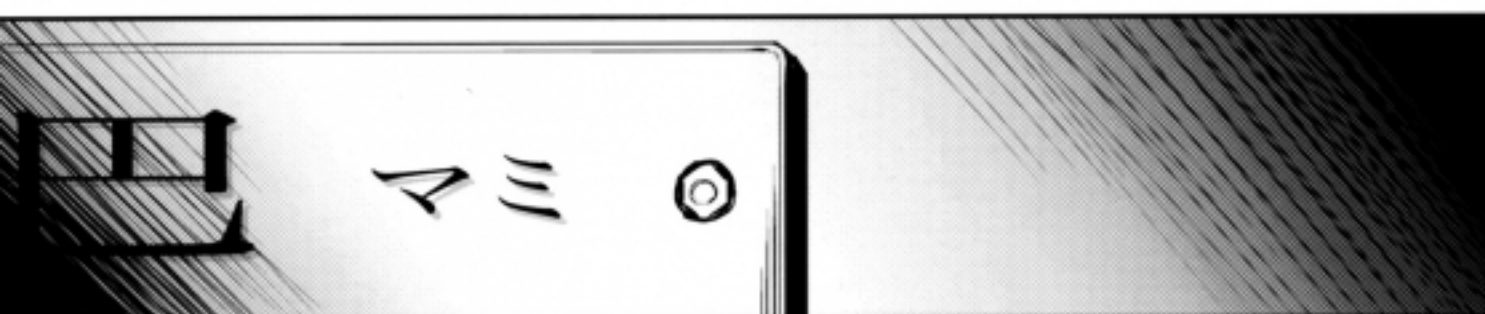


ふえ?

笑顔



でしょ?



田

マニ







ひとつは極力魔法少女同士の衝突を避けて効率的に魔女退治を行うため





本来であれば……ね



あれ？

でもそれじゃあ魔法少女がこれ以上増えたらもつと大変になるんじゃないや……

そう



今の話を踏まえて続き、説明してもらってもいいかしら

はい



さっき話した通り私の魔法はみなさんのとは少し性質が違っていてグリーフシールドがなくとも魔法を使うことができます

だから



——都合の良いこと言ってる

別にあなたたちに頼らなくたって私達だけで十分戦えるわよ



ワルブルギスの夜が出現した時に最大火力で迎え撃てるよう魔力の消費を最小限に留めておいてほしいんです



と、当然、みなさんのサポートがあること前提にはなりますけど……



ワルブルギスの夜を倒すまでの間にできる限り魔法は私が倒し、みなさんへグリーフシールドを分配します



全員で力を
合わせないと
ダメなんです

あなたは
ワルブルギスの夜を
甘く見ている

アアア



不本意なのは
わかるけど
死んでしまったら
元も子もないわ

どうして
あんなに
そんなことが
わかるのよ



あいつは…
生半可な戦力じゃ
近づくことすら
許されない



ワルブルギスの夜は
これまでに何度か
出現した記録が
残っています



記録上では大災害と
されているけれど、
その実態は結界を
持たない魔女
お互いの魔法を良く
知った上で
協力しあわなければ
勝ち目はありません

でも、今の仕組みは
エリアごとに
戦力を分散させ、
魔法少女同士の
協力関係が
築きにくくなっている
いや…



とにかく、このままでは
ワルブルギスの夜を
倒すのは難しいと思います

…
ていうかさ…



そういってふりて
作られていて
言っても
いいかもしれな

そこまで仲間がほしいなら
他を当たれば
いいじゃない

それとも何か
見滝原にこだわる
理由があるわけ？

それは…

なーんか
怪しいな

自分は隠し事を
しときながら
協力しろだなんて
虫が良すぎると
思わない？

違う
私は…

だったら今すぐ
答えてよ

言えないの？
そんな相手
信用できるはず

私は

お茶の

おかわり…

…淹れませんか？

お台所
借りますね

手馴れてるのね

家が喫茶店
なんです

素敵



美味しい

ママさんが
淹れてくれる
紅茶とは違った
美味しさだね

ありがとうございます
ございます

はい
さやかさんの分

ちよ、
ちよちよつと!!

……
話をはぐらかそう
ったってそうは

えーつと



難しい話は
よくわからないけど

要するに皆で協力して
ワルブルギスの夜を
倒そうって
ことなんだよね？

それなら
今までよりもずっと
安全だし心強いと
思うんだけど

ってあれ？!

ちがったマ?



まあ、そういふことね

うー
ママさんに続き
まどかまで…

いつまでもうだうだ
言っただらねーぞ
ほんくら



なんつであんたに
そんなこと
言われなきや
いけないのよ!

あ、やんのか?
上等じゃねーか?

やってやろー
じゃない!





—これから
一緒に行こうね

まどかでいいよ



やっと笑ったね

ほむらちゃん!

鹿目さん…

一度は諦めた
その声を

実はね、私前から
ほむらちゃんと
もつと話したいと
思ってたんだ

わ、私も…

ホント?!
よかった?!



言葉を

私は再び
耳にしている



想いを紡いだ
小さな少女の
その笑顔は



まるで魔法の
ようだと思った

優しく

強く

ぷんぷん

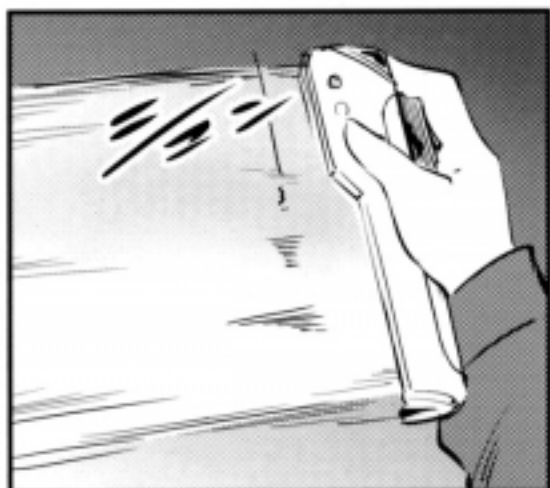
魔法少女の命を
対価にした
エネルギー運用

それが現在の
管理局の裏の姿



報告は以上だ

ありがとう
ユーノ



まさか
あれだけの情報から
ここまで
たどり着くとは……

できれば、
知られず
に進めた
事に
進めた
か……



あの世界を救えば
管理世界の秩序は
崩壊する

現在のままでは
あの世界の
少女たちは
救われない

まったく
板挟みも
いいとこだな



さてどうした
ものか——

どうしたの
暗い顔して

艦長





言っていることは
わかります

でも、
だからといって
犠牲を許容する
ことが是とは
思えません……

あなたのその悩みは
「正しい」と
少なくとも
私はそう思うわ

でもその想いの
先にある行動が

なのはさんや
フェイトさんと
同じものであつては
いけないとも思います

?

どういう
ことですか？

あなたは
彼女たちの上官です

部下が迷っている時は
道を示し、進もうと
している時はその道を整え
後押しをするのが
上官の務め

クロノさん



あなたの戦場は
どこでしようか？



聞いていたのね…



全く…
君は隅に置けないね

長年タブーとされてきた
ことに今更踏み込んで
何をするつもりかい？



さあ、どうかしら…

まあでも…
あの子たちなら
成し遂げてしまう
かもしれないわね

自分が果たせ
なかつたことを
彼らに擦りつける
つもりなのかい？

偶然を装った
ソウルジェムの発見も
計算の内なんだろう？
君の行動は
理解に苦しむよ

信頼……かい

君たちは
いつもそうだね

自らを責任を
他者へ押し付ける時
この言葉を多用する

たしかにそのとおり
かもしれないわね……

でも信頼は
人の強さです

感情を持たない
あなたには
理解できるはずも
ないだろうけど……

みくびらないで
欲しいな

そこに価値を
見出しているからこそ
ボクらはここのにいる

だってそうだろう



構築された
信頼関係に
おける
疑心こそが



絶望を生む
火種となるのだから



なによ…
こんなときに





このままじゃ
まどか達が
危険かもしれない



…興味ないわ



高町なのはのことで
大変なことが
わかったんだ



おかしいとは思わないかい
彼女の魔法は
なぜ無尽蔵に
使えるのか

君は以前から
高町なのはに不信感を
抱いていたね
その違和感に
気づいた君だからこそ
知るべきだ



高町なのはの
関係について――



この世界の理と







だいで連携が
スムーズにな
ってきたわね

はい



明日には
一やかざみ野の2人と
合流しましょう

ワルブルギスの夜が
出現するまでの間



見滝原と
かざみ野エリアを
6人で分担
ローテーション
することになった

今は見滝原の
メンパーに
私に加わるとい
う形をとっている



まだかさんと
ペアを組むこと
でお互いの力の把握と
ちやつかり監視も
兼ねていたりする…

簡単には信用されないと
思っていたけど
ママさんは抜かりない

ひとつ
気になるのは

あの時以来、
さやかさんの
姿を見ていないこと…

何もなければ
いいけど…

さやかちゃん!







どうして
隠してたの？



本当に大丈夫
なのかい？

うん

もともとケガ自体は
大した事なかったし

これ以上寝てたら
体が詭つちやう

ユーノの話
聞いたろ？

こういっちゃ
なんだけどさ
フェイトが
行ったところで
どうにかなる
問題じゃー

わかってる

でも
このまま
じっとしてるなんて
出来ないから…

それに
クロノならきつと
わかってくれる

だめだ

現状認められているのは
単機での出撃のみだ

そんな…

正式に通達も
出ていたはずだ

これ以上の干渉は
当該世界への影響が
大きすぎる



私が聞きたいのは
そんなことじゃない

執務官じゃなく
クロノ個人の
意見を聞かせて

この事件がなのは一人で
解決できるって
本気で思ってるの？

…



ごめんクロノ
今回ばかりは聞けない

本局の意向が
どうであろうと
現場判断で
やらせてもらう

ホートの接続は
切つてある

転移は
許可できない



クロノノ！

自分が何を
言っているのか
わかってるの？

あの世界の危険性を
私は身を持って
経験した

お願いだから

これ以上
私を怒らせないで

フェイト

冷静になるんだ

単騎での出撃しか
認められていない以上、
今君が動けば必ず
本局の妨害が入る

その監視役はおそらく
インキユベーターだ

こちらでも
対応を急いでいる

ヤツに気づかれない
ためにも今は目立ったり
動きをするべきじゃない

好気は必ず訪れる

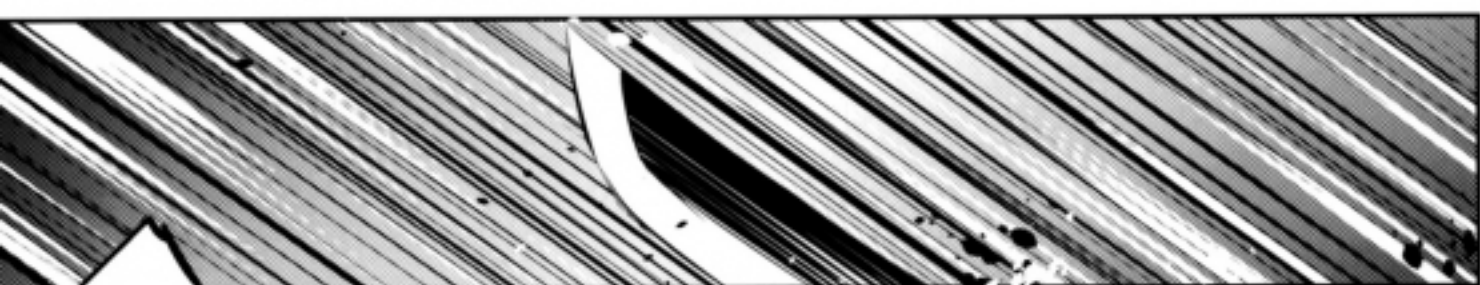
今は……
堪えるんだ……

すまない

見損なったよ
クロノノ！









落ち着いて！
美樹さん！！



一体何が
あつたつていうの？

ソウルジエムに穢れが
溜まるとどうなるか



わたしたちは
魔法少女は
魔女になる

ソウルジエムは
グリフシードに
変化して消滅



マミさん
知ってる？

何を言って……

そのままの
意味だよ

キュウベえと
契約した瞬間から
私達は人間じゃ
なくなる

魔女と戦い
魔女となり

やがては
宇宙の糧となって
消えていく

私達が絶望に堕ちる時
大量のエネルギーが
生まれるんだって

そのエネルギーを
利用しているのが

高町なのはが
属する組織

高町なのはは

私達の敵だよ



エネルギーの
利用？
敵？

何を言ってるのか
全然わからないよ

ソウルジェムの
穢れが酷い……

これ以上魔力を
消耗させる
訳にはいかない

ちよつと痛いかも
しれないけど
我慢して

でもね、
心と身体が
切り離されたことで
便利なこともあるんだよ

例えばほら

痛覚を
遮断すれば



痛みだつて

完全に消しちやえ
るんだから

ウラニ





あんのバカ
クロノ!!



フェイト?

こうなったらアタシが
強引にでも
ゲートを開いて…



なくにが
"すまない"だ!

お固いやつだとは
思ってたけど
あそこまでとはね



今の私が行ったところで
この前の三の舞い
なることは目に見えてる

クロノの判断は
きつと正しい



今は目立った
動きをする
べきじゃない





どこへ
行くんだい?



どっどっどっ
ズッ



表立って
動けなくても...

あの世界を見てきた
私だからできることが
きつとあるはずだ

今はただ

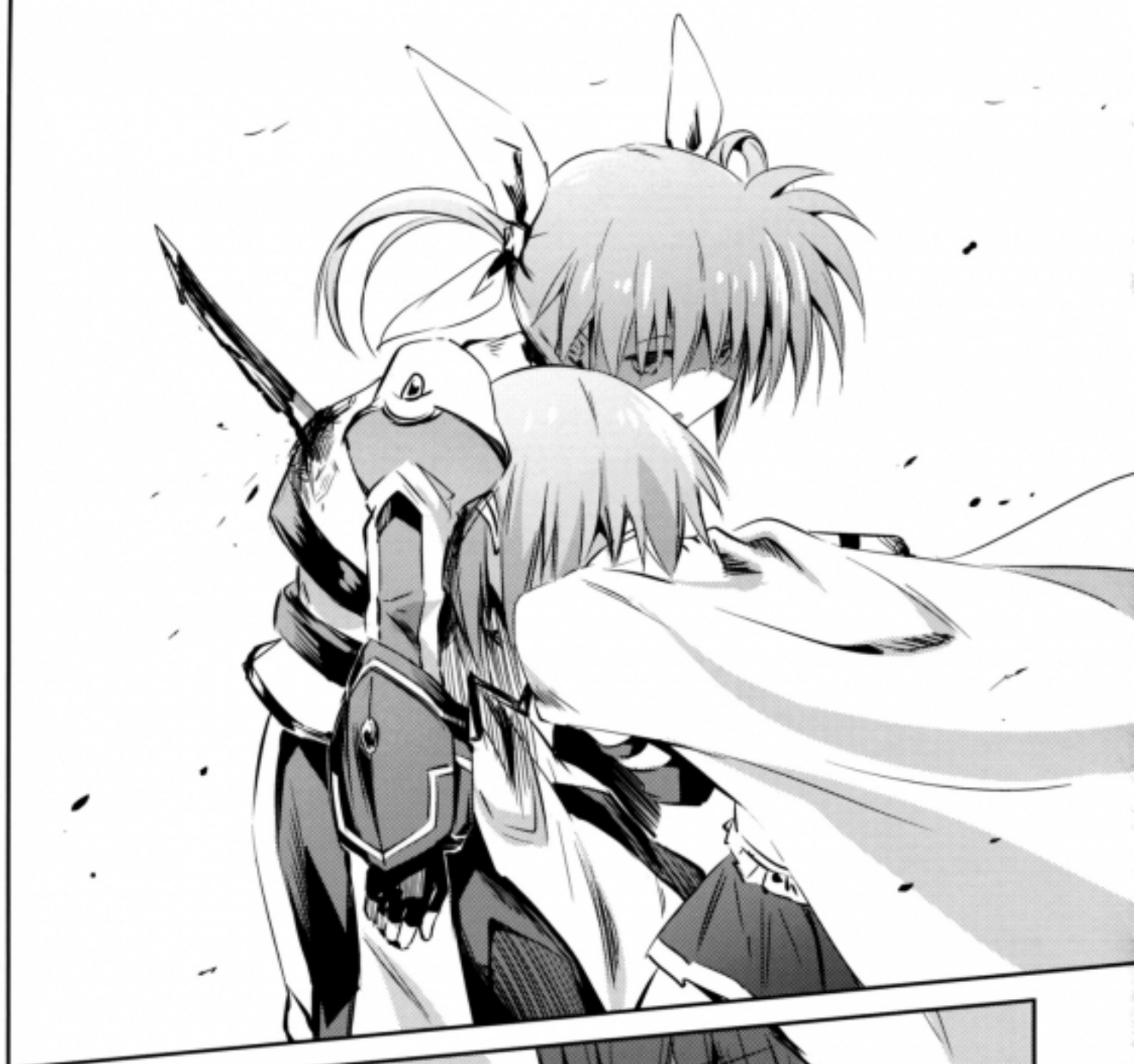
トトロ



そんな...



カッ...





信じるしかない



大丈夫だって

なのはならきつと



お久しぶりですッ！

叛逆の物語が衝撃的すぎて立ち直れていません。
bun150です。

まさかのほむら悪堕ち展開でしたが
クールメガほむが公式で見れたのでとりあえずは
大満足です。

このシリーズはTVシリーズで感じたもやもやを
なんとか発散したくて描き始めたんですが、
今回の劇場版で見たかった展開とかもやもやも
概ね発散できてしまったというね・・・。

TVシリーズは、あれはあれで自分の中では完結して
いたものだったので、新作発表があった時は蛇足に
ならないか正直物凄く不安でした・・・が、完全に
杞憂でしたね・・・。

ファンの見たいものをありったけ詰めこんで、
大人の事情も踏まえてつつ、シナリオとして
あのクオリティにまとめあげたのは本当に
凄いと思いました。

なのはもまどかも、まだまだ続きもあるようで
これからも本当に楽しみです。

感想などありましたらHPやメール、Twitter等で
ご連絡いただけるとすごく嬉しいです。

ではまたっ！



悪堕ちほむの
セツナーさたるや...!




[まどなの CROSS OVER6.0]

発行元：モソーム

HP：<http://mosome.main.jp> >>

著者：bun150

 bun150

 434249

 bun150@gmail.com



発行：2013年12月31日

印刷：ねこのしっぽ



<http://mesence.mzain.jp>

